

新一年生の安全安心な登下校を目指して～県内の交通安全対策事業を進めています！～

当事務所では、安全で安心できる暮らしの確保に向けて、国道の交通事故対策や自転車歩行者道などの整備を進めています。今回、平成27年度に完成した交通安全対策事業箇所において、小中学生や地域の方々のご意見を聞くために、現地点検会を行いました！

○国道2号 呼坂地区自転車歩行者道整備事業（周南市呼坂）

平成28年3月15日に、周南市呼坂地区で3月に完成した自転車歩行者道整備箇所において、勝間小学校の児童や熊毛中学校の生徒、学校の先生、地域の方々と一緒に合同点検を実施しました。

点検に参加した児童・生徒全員から「歩道が広くなり通行しやすくなった」という回答がありました。また、「ガードレールができて安全になった」「舗装がきれいになり滑りにくく安全になった」という意見がありました。

●自転車歩行者道(幅員3.5m)の整備

整備前	整備後
【通学風景(整備前)】	【通学風景(整備後)】
	【合同点検状況】

○国道2号 台道交差点改良事業（防府市台道）

平成28年3月30日に、防府市台道地区で3月に完成した交差点改良および自転車歩行者道整備箇所において、大道中学校の生徒や、学校の先生、地域の方々と一緒に合同点検を実施しました。

点検に参加した方からは「道路の見通しが良くなり通行しやすくなった」「歩道も広くなり、安全に歩けるようになった」「交差点に右折レーンができて良くなった」という意見がありました。

一方で「道路が良くなったことで、逆に車のスピードが出て事故が起こった時に怖い」という意見もありました。

整備前	整備後
	【交差点改良 整備後】
	【合同点検状況】

安全に安心して利用できる歩行空間の創出、交差点形状の見直しや改善が、児童、生徒のみなさんの通学路の安全確保など、新たなストック効果を生み出します。

～道路整備によるストック効果～

道路整備により、ヒト・モノが移動しやすくなることにより生活が便利になることや、また、新しい工場や店舗が進出したり新たな雇用や経済効果が生まれたりすることで、生活や経済が豊かになります。

～RIVARO[リバロ]とは～

RIVer And ROad(川と道路)の頭文字。
山口河川国道事務所の川づくり、道づくりをイメージしてネーミングしました。皆さまに親しまれる地域づくりを目指して日々頑張りますので、よろしくお願ひします。山口河川国道事務所のホームページにも掲載しています。

お問い合わせ：山口河川国道事務所 計画課
0835-22-1819

山口河川国道事務所ホームページ：

<http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>

